



なかやま かよこ  
中安加代子

公明党  
(50分)

**防災対策は**

**問** 男女共同参画の視点から  
の防災対策は。

**答** 市防災会議の女性委員の割合は約1割である。災害に強い社会の構築には男女共同参画の視点から防災に取り組むことが重要と考えており、特に子育て・福祉分野の女性委員の任命を検討している。



やまだ まさひこ  
門田 雅彦

公明党  
(50分)

**中心市街地における  
公共施設の再整備は**

**問** 福山駅前エリアの再生は核となる公共施設が必要では。

**答** デザイン会議において、備後圏域の玄関口である駅前にふさわしい、エリア価値を高める公共空間の形成や、公民連携によるまちづくりについて議論する中で検

く。また、今年度、防災リーダー連絡協議会に女性部会を設ける予定であり、女性の意見をさらに反映させることで、効果的な防災対策を進めていく。

**子どもの医療費助成拡大は**

**問** 対象拡大の検討状況は。

**答** 子どもの医療費助成は、子育て支援、人口減少対策の側面もあり、9月を目前に取りまとめる予定の人口減少対策の重要な柱の一つとして、拡充に向けて具体的な制度設計を検討している。

**「パ撮ローズ」の運用は**

**問** 市民通報アプリ「パ撮ローズ」の利用状況と対応状況は。

**答** 6月10日時点における登録者数は620人で、通報は199件あった。そのうち「陥没、穴ぼこがある」との通報が160件でそのほとんどが舗装の剥がれによるものであった。通報のうち、157件が対応を完了し、21件が実施に向けて準備中、13件が国、県等へ対応を依頼している。



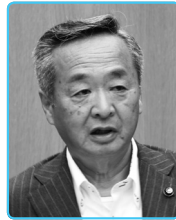
おく ようじ  
奥 陽治

公明党  
(50分)

**中小企業支援は**

**問** 中小企業への支援について、生産性向上特別措置法による制度の活用は。

**答** 本制度は、生産性の向上を目的に、税の減免と補助制度の拡充により事業者の設備投資を後押しするものである。市内事業者が本制度を活用できるよう、導入促



ひらもと まさと  
平松 正人

誠友会  
(40分)

**不登校児童生徒の  
居場所づくりは**

**問** 「きらりルーム」の取り組みは。

**答** 欠席が多い5つの中学校内に教室以外の居場所として、きらりルームをつくり、居心地の良い空間となるよう工夫し、専任の担任、学校支援員等を配置している。

進基本計画の策定を視野に入れ本会議に税条例改正の審議をお願いしており、今後も周知啓発を図る。

**有害鳥獣対策は**

**問** サル対策の今後の取り組みは。

**答** 住民の安全確保のため、引き続き通学路の見守りやパトロールに取り組む。  
なお、サルに遭遇したときは「威嚇して興奮させない」「目を合わせない」など注意していただきたい。

各設置校は、週1回の校内委員会が生徒一人一人の状況、本人や保護者の願い等を基に、指導の方向性を協議し、家庭訪問や面談などの取り組みを進めている。

**認知症高齢者の見守り対策は**

**問** 位置情報システム機器の活用は。

**答** ICTを活用した認知症高齢者の見守りは、既に民間事業者や他の自治体でも実施されており本市も不慮の事故を防ぐため、その有効性や費用対効果を検証する。